

Stability™ 電動マウント

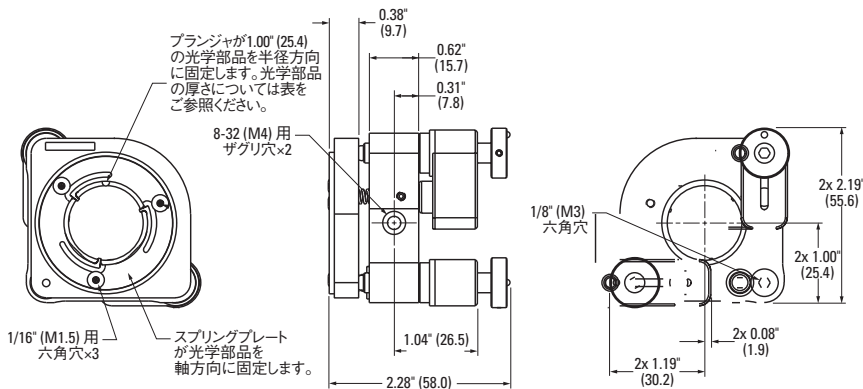
Motorized Stability™ Mounts



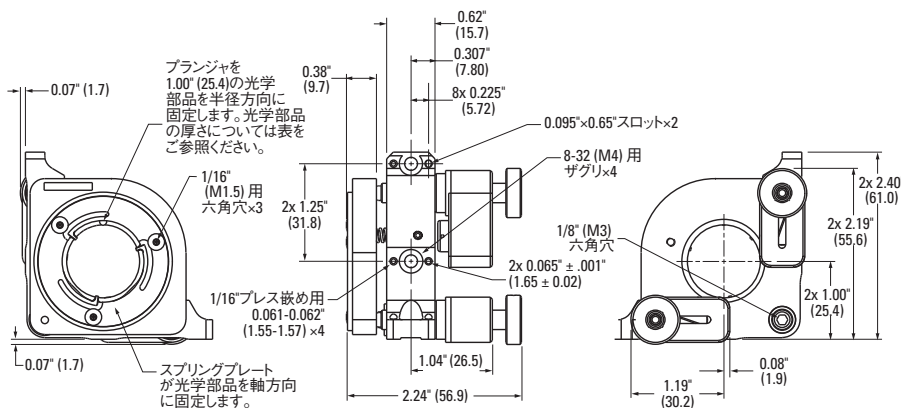
Model 8816
 米国特許 # 5,410,206

Stability電動マウント モデル8816

モデル 8816は、安定性の高いStability™マウントとPicomotor™アクチュエータを組合わせた製品で、非常に高精度なモータ駆動光学調整を行えます。Picomotorアクチュエータの取付け部はコンパクトで、マウント全体に追加される厚みはわずか0.75インチ（19.1 mm）です。標準のPicomotorアクチュエータ2個で傾き調整しますので、完全なりモートコントロールが可能です。また独自の光学保持システムにより、高い機械的安定性をもつと同時に、光学部品の波面歪みを低減できます。ミラーを簡単に素早く取付け・取外しでき、接着剤も不要です。



Model 8816



Model 8817-V
 米国特許 # 5,410,206

- 高い安定性
- 独自の光学保持システムで光学部品の波面歪みを低減
- モデル8817-VウルトラクリーンStabilityマウント：
 10⁻⁶Torrの真空度まで対応

Did You Know?

真空用Picomotor アクチュエータの高放射線下使用時のご注意

真空対応&超高真空対応Picomotorアクチュエータにはすべて、テフロン®めっきの短いリード線が搭載されているため、お手持ちの真空槽のフィードスルーに接続が可能です。しかし、X線や他の高放射線環境でもご使用になる場合は、カプトン®めっきの延長ワイヤつきの特注品を注文されることをお勧めします。テフロンは高真空で使用できますが、X線などを繰り返し照射されるような高放射線下での使用には不向きです。このような環境で使用すると、劣化して剥がれ落ち、電気ショートを招く場合があります。Picomotorアクチュエータを高放射線下でご使用になりたい場合は、前述のような特注仕様について弊社お問合せください。

Stability™ 真空対応電動マウント

モデル8817-V

モデル 8817-Vはモデル 8816の真空対応バージョンで、ウルトラクリーン環境対応の材質と部品で構成されています。2個の「V」タイプ真空対応Picomotor™アクチュエータ駆動ですので、傾き調整の完全リモートコントロールが可能です。モデル 8817-Vは、一般的なガスクロマトグラフィー質量分析器 (GCMS) で特性評価されます。これらを温度85 °Cで3時間測定したときの放出ガスは、揮発量で0.1 ppm未満です。放出ガス成分を正確・詳細に分析した質量スペクトルも、ご希望に応じてご提供いたします。

発注のご案内

モデル	仕様	Price
8816-6	Stability™電動マウント、直径1.0 in、厚さ6 mm	¥188,000
8816-8	Stability™電動マウント、直径1.0 in、厚さ8 mm	¥188,000
8817-6-V	Stability™真空対応電動マウント、直径1.0 in、厚さ6 mm	¥246,000
8817-8-V	Stability™真空対応電動マウント、直径1.0 in、厚さ8 mm	¥259,000

仕様

モデル	光学部品の直径 [in. (mm)]	電動軸	角度範囲 (°)	角度分解能 (μ rad)	ケーブル長 [ft. (m)]	コネクタ タイプ	真空対応	操作温度範囲 (°C)
8816-6	1.0 (25.4)	2	± 4	0.7	7 (2.1)	4ピンRJ-22		10-40
8816-8	1.0 (25.4)	2	± 4	0.7	7 (2.1)	4ピンRJ-22		10-40
8817-6-V	1.0 (25.4)	2	± 4	0.7	7 (2.1)	4ピンRJ-22	10 ⁻⁶ Torr	10-40
8817-8-V	1.0 (25.4)	2	± 4	0.7	7 (2.1)	4ピンRJ-22	10 ⁻⁶ Torr	10-40

名称

名称について

Picomotorアクチュエータにはいくつかの異なるタイプがございます。以下をご参照ください。

「V」一般的な真空対応オプションで、10⁻⁶Torrまでの真空で使用できます。

「UHV」超高真空対応オプションで、10⁻⁶Torrまでの真空で使用できます。

ピントサイズ電動マウント

Motorized Pint Sized Mounts



Model 8886, 8887,および 8885.

- モータ駆動で自動アライメントを実現
- 角度分解能 5 μ rad
- コンパクトで互換性を持つ

Tiny Picomotorアクチュエータを、人気の高いピントサイズミラーマウントに組み合わせることにより、極めて小さいサイズで5 μ radの分解能が実現します。これらのモータ駆動マウントは、調整の余裕がなく、またデリケートで手動での調整が不向きな小さなシステムに発生しやすい問題を解決します。チップチルトのリモートコントロールが可能で2台のPicomotorアクチュエータを搭載しても、マウントの奥行きは0.5インチしか変わりません。また、このピントサイズマウントはポストやペダスタル、あるいはお手持ちのマウントと完全に互換します。